

<報道資料>

2010年5月21日

ニュー スキン ジャパン 株式会社
フオース フォー グッド
「ニュー スキン ジャパン Force for Good 基金」
2009年度 活動報告

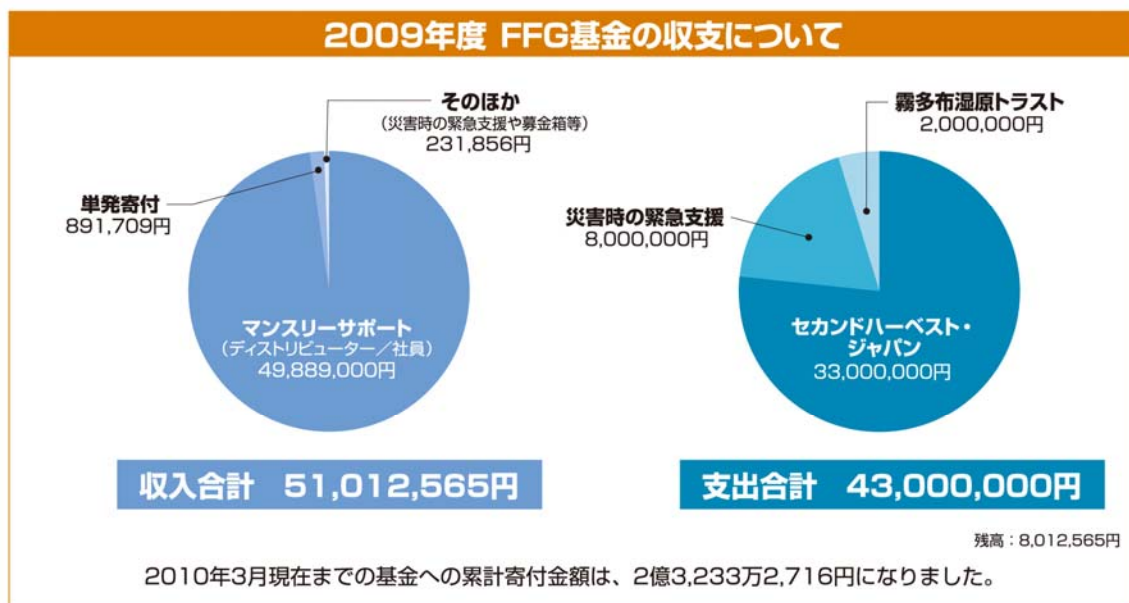


ニュー スキン ジャパン 株式会社（本社所在地：新宿区西新宿、代表取締役社長：ブレット ネルソン）は、「ニュー スキン ジャパン Force for Good 基金」（以下、FFG 基金）の2009年度における活動状況を報告いたします。

FFG 基金は、日本国内で子どもたちの未来のために活動している団体を継続してサポートすることを目的に、2006年3月に設立されました。2009年度（2009年4月～2010年3月）にFFG 基金に寄せられた寄付金は、5,101万2,565円に達し、設立から2010年3月現在までの累計寄付金額は、2億3,233万2,716円にのびりました。

FFG 基金は、ディストリビューターと社員からの継続的な寄付を受けることで、支援先への安定したサポートや災害時における被災地への迅速な援助が可能となっています。また、FFG 基金では、定期的に寄付者と共に、支援団体へのボランティア活動や、支援先を招いてのスペシャル スピーチを実施しています。これにより、支援先の活動を寄付者に伝えられるため、社会に貢献することの必要性を「知る」きっかけともなっています。

ニュー スキン ジャパンは、今後もより良い世の中のために、Force for Good 活動を広げていきます。



各支援先の詳細は、次頁のとおりです。

主な支援先

セカンドハーベスト・ジャパン（生活困窮者への食料支援）



セカンドハーベスト・ジャパンは、まだ食べることができるにもかかわらず、包装の不備や発注のミスなどで大量廃棄されてしまう食料を、食品メーカーなどから受け取り、児童養護施設や食料を必要としている人々へ提供する、日本初のフードバンクです。

FFG 基金では、2006 年の設立当初からセカンドハーベスト・ジャパンへの継続した支援を行ってきました。継続した支援により、セカンドハーベスト・ジャパンの食料配布量は、当初の 255 トンから 2009 年度には 560 トン（金額に換算して 3 億 3,000 万円に相当）に、また食料を受領する施設や団体も **95 施設から 500 施設にまで拡大**することができました。FFG 基金では、寄付者にセカンドハーベスト・ジャパンの活動を知り、身近に感じてもらうため、定期的に炊き出しボランティアへの参加や、活動についてのスピーチ、ウォークインセンターおよびエクスペリエンス センターでの食料受付を実施しています。

- ・ セカンドハーベスト・ジャパン ホームページ：<http://www.2hj.org/>



霧多布湿原トラスト（環境保護）



霧多布湿原トラストは、天然記念物であるタンチョウをはじめ、多くの動植物の保護と、美しい湿原をそのままの状態を守るために民有地を買い上げるなどの、環境保全活動を行っている認定 NPO 団体です。霧多布湿原トラストは 2000 年に設立され、ニュー スキン ジャパンは、設立当初からこの団体を支援してきました。

2009 年度現在、霧多布湿原トラストの借地・協定地を含む買上げ地の累計は、670 ヘクタールに達しました。これら買上げ地の 1/3 以上は、ニュー スキン ジャパンからの寄付で実現しています。

霧多布湿原トラストでは、「この湿原を未来の子どもたちへ」をミッションに、自然と人との調和を目指すためのさまざまな環境教育活動に取り組んでいます。

- ・ 霧多布湿原トラスト ホームページ：<http://www.kiritappu.or.jp/>



災害時の緊急支援

地震などの災害に遭った被災地、被災者に向けた迅速な対応が、基金設立により可能になりました。

緊急支援の一例：2009 年度（2009 年 4 月～2010 年 3 月）までの実績

- ・ サモア地震・津波（2009 年 10 月）
- ・ スマトラ島沖地震（2009 年 10 月）
- ・ ハイチ大地震（2010 年 1 月）
- ・ チリ大地震（2010 年 3 月）

フォース フォー グッド

■ Force for Good とは？ ニュー スキンの社会貢献活動について

Force for Good とは、ニュー スキンが「世界中の人々に尽くすことを目的としてビジネスを展開する」という企業理念に基づいて行っている社会貢献活動です。

世界中のディストリビューターおよび社員からの寄付は、およそ 2,000 万ドル^{*1}に達し、先住民の文化伝承、環境保護、難病根絶のための研究など、特に子どもたちにとってより良い世界を創造するためのさまざまな活動に役立てられています。

また、エスネピック製品^{*2}の開発にあたり、先住民から貴重な知識を授けてもらったことへの感謝から始まった「Force for Good Campaign（キャンペーン）」では、製品 1 個の売上につき 25 セントが寄付され、支援を必要とする人々のために役立てられています。

^{*1} 2010 年 4 月現在。

^{*2} 世界各地の先住民の間で伝えられてきた、植物の知恵を現代科学と融合した製品群。